

令和2年度 鹿児島県看護協会 アドバンス助産師交流研修会

日時：令和2年9月26日（土） 9：30～12：30

場所：市町村自治会館

目的：アドバンス助産師の役割・活動について意見交換・情報共有を行い、今後の活動に活かす。

対象：アドバンス助産師

参加者：24名

（研修内容）

・講演（ZOOM 配信）

テーマ「アドバンス助産師の役割」

講師 公益社団法人日本看護協会 助産師職能理事井本寛子先生

・アドバンス助産師活動報告

1) マミィ助産院 宇佐美勝代助産院チーフ

2) 愛育病院 茶園寛美助産師長

3) 鹿児島市立病院 潟山勝美看護師長

4) 鹿児島大学 中尾優子教授

・個人ワーク

テーマ「私の目指すアドバンス助産師像」

・全体での意見交換

井本常任理事より助産師を取り巻く日本の周産期関連データや国の母子保健施策の動向、国の助産師への役割期待、日本看護協会の取り組み、アドバンス助産師の役割についてご講演いただきました。また、各施設のアドバンス助産師活動報告を受け、これから目指していくべきアドバンス助産師像についてイメージすることができました。全体での意見交換会では、これから目指すアドバンス助産師像や取り組むべき課題について活発な意見交換の場となりました。

